



報道発表資料の配付日時 12月26日(木) 11時00分

発表項目 (行事名)	『森林の担い手』写真コンクールの実施結果について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、道内の農業高校や専門学校で林業を学ぶ学生や、林業に関心がある方などから、林業現場で働く人々の姿を撮影した写真を募集しました。</p> <p>応募作品については、10月5日に北海道自治労会館で行われた「森林の仕事ガイダンス2019」会場で展示・投票審査を、10月16日～11月22日の期間に道林業木材課フェイスブックページに掲載・投票審査を実施し、入賞作品を決定しましたのでお知らせします。</p> <p>○入賞作品</p> <ul style="list-style-type: none"> ・入賞作品は4作品です。(一般の部1作品、学生の部3作品) ・別添「森林の担い手」写真コンクール入賞作品一覧をご参照ください。 <p>○道林業木材課ホームページにて、作品を活用したカレンダーなどを掲載しています。</p>		
参考	<ul style="list-style-type: none"> ・このコンクールは、「赤レンガ・チャレンジ事業」で平成27年度から実施しています。 ・入賞作品には、「林業の魅力発見賞」を贈呈する予定です。 		
報道(取材)に当たってのお願い	積極的な取材をお願いします。		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所) 道政記者クラブ・林政記者クラブ 同時レク	
担当 (連絡先)	水産林務部 林業木材課事業体育成グループ (担当者: 竹内) TEL ダイヤルイン011-204-5503 (内線 28-587)		

「森林の担い手」写真コンクールについて

1 目的

道内の農業高校や専門学校で林業を学ぶ学生や、林業に就業されている方などが、林業現場で働く人々の姿を撮影し、その写真を展示することにより、学生の林業への就業意欲増大、林業従事者の働く意欲向上と、一般道民の林業の仕事に対する認知度向上を図る。

2 事業内容

(1) 実施主体 北海道

(2) 対象者

〈一般の部〉道内で林業に就業されている方、林業に関心がある道内の高校生以上の方

〈学生の部〉道内の農業高校や専門学校で林業を学ぶ高校生・専門学校生

(3) 実施内容

① 写真の募集周知（道HP、各対象学校、地域林業担い手確保推進協議会を活用）

② 林業現場での写真撮影（林業技術の現場体験学習、インターンシップなど）

③ 応募写真の審査

（「森林の仕事ガイドス2019」来場者及び道林業木材課フェイスブックページでの投票）

④ 写真展等での展示（林業関連イベント等の機会を活用）

3 実施結果

(1) 応募作品数：34点

(2) 投票総数：390票

(3) 入賞作品（別紙参照）※得票の多かった作品（学生の部は各校1作品）に

「林業の魅力発見賞」を贈呈

〈一般の部〉

・「特殊伐採～ロープワークの匠」

： 川西 かおりさん

〈学生の部〉

・「林業版クレーンゲーム？」

： 岩見沢農業高校 円山 優杜さん

・「丸太と林業機械」

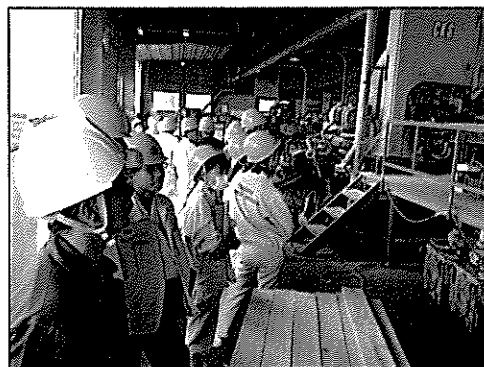
： 旭川農業高校 嶋田 開斗さん

・「運材現場を目の当たりにして」

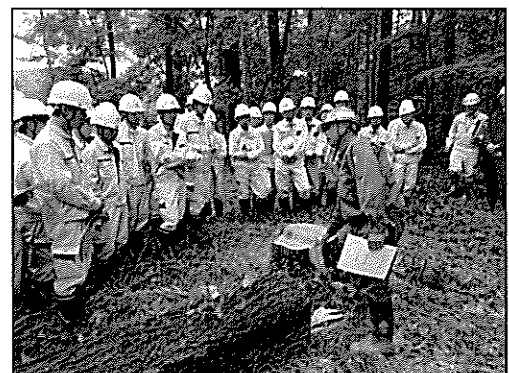
： 帯広農業高校 岩田 誠也さん



(募集リーフレット)



↑
(実施風景) →



「森林の担い手」写真コンクール2019入賞作品

令和元年10月5日 展示審査実施
令和元年10月16日～11月22日 フェイスブック審査実施

【一般の部】 特殊伐採～ロープワークの匠 撮影者:川西 かおり

【学生の部】 林業版クレーンゲーム? 撮影者:円山 優杜

[岩見沢農業高校]



〈撮影者コメント〉
どんな仕事も楽しみながら
取り組むことが大事!

〈撮影者コメント〉
特殊伐採は作業スペースに制約が
ある場合に立木を倒さないで伐採
する方法です。
鮮やかなロープワークで樹上に登り、
枝払いと玉切りを繰り返しながら
降りてきます。

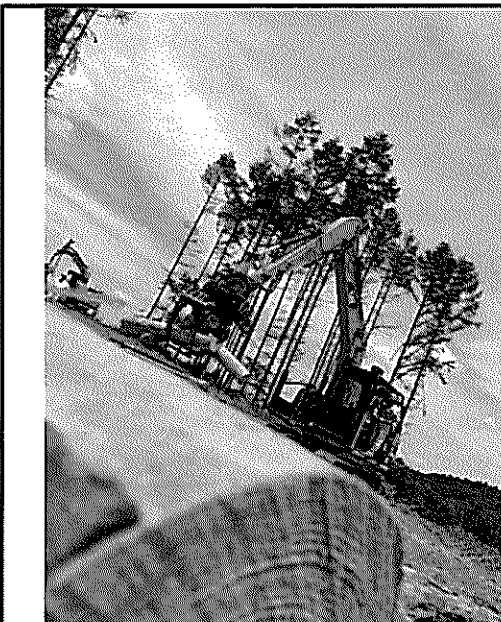


【学生の部】 丸太と林業機械 撮影者:嶋田 開斗

[旭川農業高校]

【学生の部】 運材現場を目の当たりにして 撮影者:岩田 誠也

[帯広農業高校]



〈撮影者コメント〉
林業機械で処理した丸太と機械
本体を撮りました。

〈撮影者コメント〉
とても魅力的だったので
撮影しました。

